



夷隅の森の子どもたち



文責 磯野 洋之

(読書) の秋

タイトルにあえて括弧を用いてみました。皆さんは、読書ですか？ 食欲・スポーツ・芸術・行楽・睡眠・収穫・紅葉・・・等々、思い浮かぶのではないかと思います。暑い夏が終わり、日照時間も短くなり気温も下がり季節の変化を感じながら生活をしましょうという先人の教えでしょうか？読書から紅葉まで例を示しましたがデジタル化・地球温暖化・人口減少・働き方改革等々で現実的には、変化が大きいと感じます。かつては、町民体育大会・写生会・遠足などもありましたね。過去にこだわっていても仕方ありませんので話題を変えます。ある本に書いてあったのですが先のことを予測できるのは人間だけだそうです。他の生き物は、その瞬間勝負です。今をいかに生きるかです。食べ物を確保できない場合や、安全な場所を確保できなければ終わりです。しかし、人間は学び、記憶し、未来のことを予測することができます。反面、学び記憶できることがストレスや悩みの原因でもあるそうです。ではどうしたらよいのでしょうか？効率よく、諦めず、辛抱強く、良き師と友と本に出会い学び続けることです。さあ読書しましょう。



9月の行事から

5年教育ファーム

*行事や活動の様子は、ホームページで紹介しています



不安な天気の中、稲刈りや脱穀作業を行い、お米ができるまでの大変さを実感していました。

4年 有機野菜農業体験



有機野菜について学びました。その後、ダイコンとニンジンの種まきを行いました。

2学期始業式・避難訓練

2学期がスタートしましたが評価は2期制です。避難訓練は、関東大震災を教訓に地震を想定しています。



2年 花育活動



インフルエンザ・コロナ感染症に注意

全国的に、例年よりも早いインフルエンザ注意報が発令されています。隣の長生地区では、9月中旬から学校・学級閉鎖の実施も出てきているとの情報があります。この時期は、多くの人が集まる地域の祭礼や催し物が集中しますので万全の予防対策（手洗い・うがい・マスクの着用）と早めの医療機関の受診やワクチン接種をお願いします。

「気付かせる」一言を

10月9日、前期終了日となります。現在は、昔と同じく3学期制ですが評価は2期制となります。まもなく子供たちは、通知表を担当から受け取り持ち帰りますので温かい声かけをお願いします。また、親として興味・関心の方向性を示したり、将来へ向けての助言をするには、とても良い機会だと思います。チャンスに気付かせる一言を！

